

2026年3月6日プレスリリース

## 善光寺門前で4大学が「食×都市」などをテーマに調査 「アーバンリビングラボ」開設に向け研究展示・報告会

これまで、長野市善光寺門前で150棟超の空き家再生を実現してきた(株)MYROOMと4大学(長野県立大学・信州大学・立教大学・東京大学)が連携し、空き家の実態やまちへの効用などを現地調査を通して探る「ストックリノベーション研究会」を進めてきました。建築・都市・人文地理・公衆衛生の各分野が垣根を超えて蓄積してきた研究成果がある一方で、一過性の報告会の場にとどまっています。

そこで、これらの研究成果を目に見える形で地域へ還元・活用する官民学共創の場「善光寺門前アーバンリビングラボ(仮称)」の立ち上げをめざしています。その方向性の輪郭を検討するために、これまで10年間の研究成果を集めた研究展示+報告会を開催します。エリアリノベーションで全国的に著名な善光寺門前に眠る魅力へ量的・質的に迫る、データ駆動型かつ対話的な試行実験の場を、地元住民の皆さんや民間企業、行政関係者等の皆さんと創りだす議論を始めたいと考えています。ぜひご参加ください！

■日時:2026年3月16日(月) 15:00~17:30 (開場 14:30)

第1部 15:00~16:20 | 研究展示・ギャラリーセッション ※教員・学生が解説します！

第2部 16:30~17:30 | パネルトーク「善光寺門前アーバンリビングラボ(仮称)の可能性」

倉石智典(MYROOM)・今村晴彦(長野県立大学)・

寺内美紀子(信州大学)・武者忠彦(立教大学)・新雄太(東京大学)

第3部 17:45~19:30 | 交流会(軽飲食付き・会費1500円)

■会場:Shinkoji Cafe+東町ベース1階 (長野市東町142-2)

■申込:参加を希望される方は、下記URLまたは右のQRコードから  
3/13(金)までにお申し込みください。

<https://forms.gle/NMDQbajk4dWsGHMZ9>



▲参加申込フォーム



4大学がインカレ形式で夏季と冬季に開催してきた「アーバンキャンプ」の様子。  
2025年度は「食×都市」をテーマに4大学混成の4チームが現地調査を実施。

■主催:ストックリノベーション研究会

■問合せ:新 雄太(東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻) | [yuts@cd.t.u-tokyo.ac.jp](mailto:yuts@cd.t.u-tokyo.ac.jp)